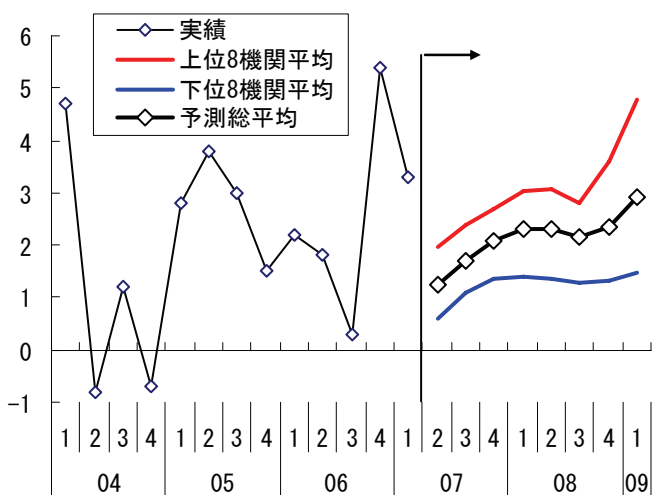


指標名：ESPフォーキャスト調査(2007年7月) 発表日：2007年7月17日(火)
 ～4-6月期GDPは前期比年率1%程度に鈍化との見方が多い～

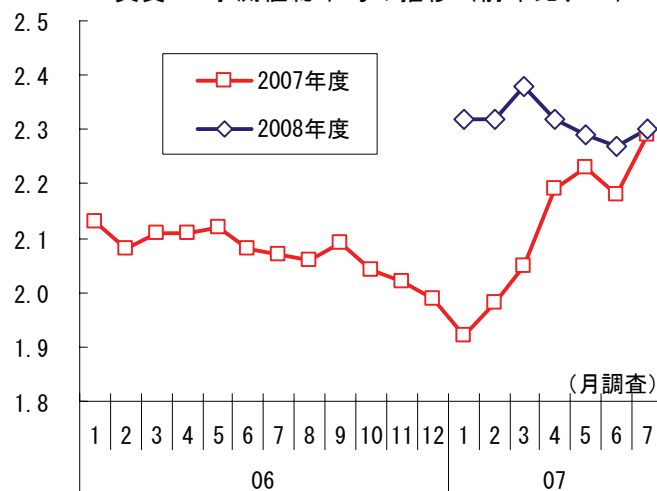
第一生命経済研究所 経済調査部

担当 主任エコノミスト 新家 義貴(03-5221-4528)

(図1) 実質GDP予測(前期比年率、7月調査、%)



(図2) 実質GDP予測値総平均の推移(前年比、%)



(出所) 経済企画協会「ESPフォーキャスト調査」より作成

○ 4-6月期GDPは年率1%程度に鈍化との見方が多い

本日、経済企画協会から7月のESPフォーキャスト調査が発表された。ESPフォーキャスト調査は、36のエコノミスト・調査機関を対象にGDP成長率や消費者物価の予測を集計しているものであり、月々のコンセンサスの推移が把握できる。

2007年度の実質GDP成長率予測は+2.29%(6月+2.18%)と、前回調査から上方修正された。これは、前回調査では反映されていなかった1-3月期GDP 2次速報(前期比年率+3.3%に上方修正)の結果が、今月調査から反映されたことが影響したものである。あくまで足元修正であり、先行きの景気シナリオについては大きな変化はないようだ。

なお、2008年度の実質GDP成長率予測は+2.30%(6月+2.27%)と前月からほとんど変わっていない。2003年度から数えて6年連続で2%を超える成長が予想されている。

2007年4-6月期については、前期比年率+1.05%と前回(同+1.25%)からさらに下方修正された。個人消費が1-3月期から伸びを鈍化させる可能性が高まってきたことや、1-3月期のGDPを前期比で+0.5%pt押し上げた外需が4、5月は低調に推移していることなどが背景にあると思われる。設備投資に関しては増加するとの予想が多いが、GDP全体でみれば潜在成長率を下回る低成長にとどまるという見方が優勢になっている。ただし、この減速が持続的なものになるとの見方は少なく、7-9月期以降については、7-9月期：前期比年率+1.64% → 10-12月期：同+1.97% → 2008年1-3月期：同+2.29% → 4-6月期：同+2.39%と緩やかに伸びを高める姿が想定されている。

○ 約7割のフォーキャスターが8月利上げを予想

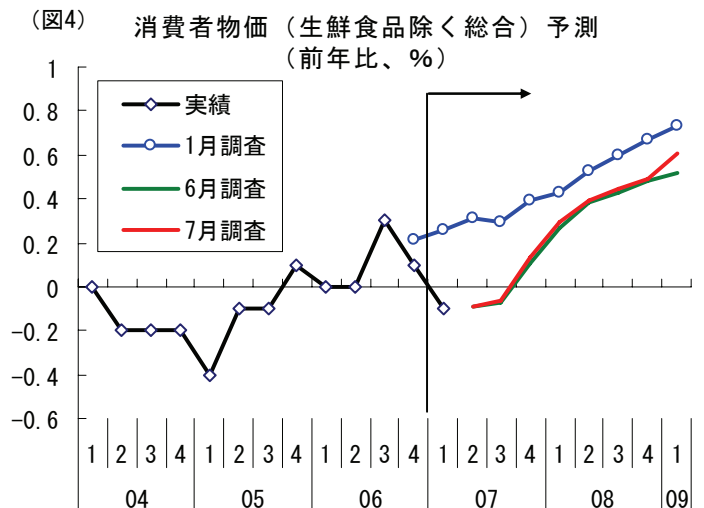
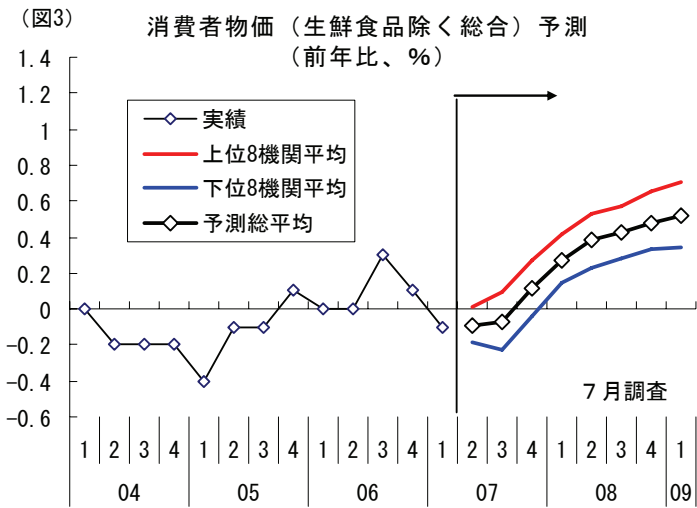
日本銀行の次回利上げ時期についての質問に対しては、7月が0人、8月が23人、9月が5人、10月が2人、11月が2人となった。約7割のフォーキャスターが8月の利上げを予想している。前述の通り4-6

月期のGDPは弱めの数字が予想されているが、そのことをもって日本銀行が利上げを踏みとどまるとみる向きは少ないようだ（4-6月期GDPは8月13日頃公表予定、日銀金融政策決定会合は8月22、23日開催）。

○ 消費者物価は7-9月までマイナス。その後は僅かにプラスか

消費者物価指数（コア）の予測値は、2007年度が+0.06%（前回+0.05%）、2008年度は+0.48%（前回+0.45%）と、前月からほとんど変わっていない。日本銀行の展望レポートで示された政策委員見通しの中央値（2007年度+0.1%、2008年度+0.5%）ともほぼ一致している。四半期でも、2007年4-6月期▲0.09%（前回▲0.09%）、7-9月期▲0.06%（前回▲0.07%）、10-12月期+0.13%（前回+0.11%）と、7-9月期まで消費者物価は小幅マイナスで推移し、10-12月期にようやくプラス圏に上浮との見方は変わっていない。

一部の品目で値上げ報道がみられるようになっていることや、石油製品価格の高止まり、企業物価、企業向けサービス価格指数の上昇等、物価を取り巻く環境にこのところやや変化の兆しもみられている。こうしたことが物価見通しにどう影響を与えていくかが今後の注目点だろう。



資料5 日銀の次回金利引き上げの時期の予想 (人)

回答数	2007年							2008年							無回答	計
	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月以降				
	0	23	5	2	2	0	0	0	0	0	0	0	4	36		

(出所) 経済企画協会「ESPフォーキャスト調査」より作成

本資料は情報提供を目的として作成されたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。作成時点で、第一生命経済研究所経済調査部が信ずるに足ると判断した情報に基づき作成していますが、その正確性、完全性に対する責任は負いません。見通しは予告なく変更されることがあります。また、記載された内容は、第一生命ないしはその関連会社の投資方針と常に整合的であるとは限りません。